

事業所名: グループホーム野の花

作成日: 平成 30 年 2 月 22 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】 注)「項目番号」の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。					
優先順位	項目番号	次のステップに向けて取り組みたい内容	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	今後も地域行事をホームの年間行事に記入し、地域のお祭り等に参加したり、小学生や保育園児との交流も増やしていきたいと考えている。“子供110番の家”として活用してもらい、地域の方にもAEDを活用して頂く予定である。	地域の行事に参加したり、外部からの慰問も積極的に受け入れたい。地域の方にAEDが置いてある事を知って頂きたい。	地域行事を調べて、参加可能なものがあるか検討してみる。保育園などに挨拶に伺う。運営推進会議の際に野の花にAEDがある事を地域の方にお知らせする。	24 ヶ月
2	28	年々アセスメント内容が深くなっている。今後は更にADL(起居動作、歩行等)の能力、転倒のリスク等の記録を増やし、ケア内容や注意点などの検討に活かしていく予定である。	介助に対しての注意点などをケアプランの第4表の日課計画表に記載する。	アセスメントにて、なぜその問題が発生するのか?、どうして困難なのか?など原因を深く探る	12 ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月